

令和 6年 4月 30日

理事長 殿

2023年度 特定課題研究費研究報告書

研究代表者	所属	一般科目	職	准教授	氏名	宮田航平
研究分担者	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
研究課題名	(和文) 日本児童文学と国語教育の領域横断的研究					
	(英文) Interdisciplinary Research on Japanese Children's Literature and Japanese Language Education					
研究種目	重点課題研究					
研究実績の概要						
<p>主に日本児童文学に関連する研究については、特別研究期間制度を活用しながら、当初の計画通り大阪府立中央図書館国際児童文学館（大阪）をはじめとする国内の研究施設で十分に調査研究を行うことができた。その成果は、日本児童文学学会やあまんきみこ研究会などでの研究発表4件に結実した。今後は『児童文学研究』や『あまんきみこ研究会会報』などに論文投稿することも予定している。</p> <p>また主に国語教育に関連する研究についても、特別研究期間制度を活用しながら、当初の計画通り教科書図書館（東京）をはじめとする国内の研究施設で調査研究を行うことができた。その成果の一部は、『国語教育史研究』での書評1本に結実した。次年度も科研費の採択課題と関連させながら調査研究を継続し、『国語教育史研究』などに論文投稿することを目指す。</p> <p>さらに本校の授業に関する研究については、「日本語演習」（第4学年）で東京中小企業家同友会大田支部との産学連携授業を実施するとともに、東京中小企業家同友会大田支部との産学連携協議会において実践報告1件も行い、今後の連携の在り方について提言をまとめることができた。</p>						
研究発表（論文、著書、講演等）						
<ol style="list-style-type: none"> 「『びわの実学校』は「現代児童文学」を語るか——《童話の柱》を視座として」（日本児童文学学会2023年度6月例会、武蔵野大学、2023年6月10日） 「「車のいろは空のいろ」はなぜ「更新」されたか——「三巻本」と「四巻本」の成立をめぐる」（あまんきみこ研究会第11回研究会、玉川大学、2023年9月23日） 「詩と絵本のことば——林木林さんに聞く」（日本児童文学学会第62回大会、武蔵野大学、2023年11月10日） 「国語関連科目における「中小企業家経営塾」の実践報告」（2023年度産学連携協議会、東京都立産業技術高等専門学校、2023年12月15日） 「浜本純逸著、浜本純逸初期論集編集委員会編『戦後国語教育を歩み拓く——浜本純逸初期論集——』（溪水社）」（『国語教育史研究』2024年3月） 						
その他（教育活動・OPCへの貢献、特許等）						
<ol style="list-style-type: none"> 「中学生のための小論文講座」（OPC小中学生対象講座、全2回、2023年8月） 三省堂高等学校国語教科書編集委員会（編集委員） 日本児童文学学会（運営委員、評議員） あまんきみこ研究会（会計・会務委員） 日本学術振興会科学研究費助成事業「戦後児童出版メディアにおける「童話」の編成——戦前・戦中期との関わりから」（2020～2024年）研究代表者 日本学術振興会科学研究費助成事業「国語科教育における「近代童話／童謡」の再評価と新教材の発掘をめぐる調査研究」（基盤研究(C)、2022～2026年）研究分担者 						